

いとまん し
糸満市

わかものけいかく
こども・若者計画

ばん あん
やさしい版(案)

れい わ ねん がつ
令和8年1月

いとまん し
糸満市

いとまん し わかものけいかく つく 糸満市 こども・若者計画 を作りました！

わかものけいかく こども・若者計画ってなに？

すべて わかもの じぶん ゆめ きぼう しあわ そだ
全てのこどもや若者が、自分らしく、夢や希望をもって、幸せに育つこと
ができるようにするための計画です。

けいかく
計画を
つくる理由

いま、日本ではこどもの数が減り続けています。結婚や出産
を望んでも思うようにいかない人もいます。いろいろな事情で
つらさや不安を抱えているこどもや若者もいます。

国は、『まちにはたくさんのこどもたちがいて、そしてみんな
が自分らしく、夢や希望をもって成長していける社会にした
い』という思いから新しい取組を始めました。

くに あたら 国の新しいルール

令和5年に、「こども基本法」という新しいルールが始まりました。
こどもや若者の気持ちや意見を一番に大切にしようという、日本全体で守るべき
大事な約束です。

この約束を形にするために、目指す社会をまとめた「こども大綱」ができました。
「こども大綱」には、みんなが自分らしく、毎日をわくわくして過ごせるこ
もまんなか社会を作っていこう！ということが書かれています。

いとまん し しゃかい 糸満市を『こどもまんなか社会』にするために

くに あ いとまん し いとまん し わかものけいかく
国のルールに合わせて、糸満市でも「糸満市こども・若者計画」をつく
りました。

いとまん し
糸満市 こ
ども・若者計画

いとまん し わかもの あんしん げんき ゆめ きぼう
糸満市のこどもや若者が、安心して元気にくらし、夢や希望に
向かって成長することを応援するために、糸満市全体で取り組
むことをまとめた計画です。

けいかく きかん
計画の期間

れいわ ねん ど れいわ ねん ど
令和8年度～令和11年度の4年間です。

0歳～30歳（内容によって39歳まで）と子育て中の家庭です。

たいしょうしゃ
対象者



みんなの意見を聞いて計画を作りました！

糸満市では、こどもや若者の意見を大切にしています。

この計画をつくるために、アンケートやワークショップで意見を聞いて、それらの意見を受け止め、どのように取り組んでいくかをみんなで考えました。

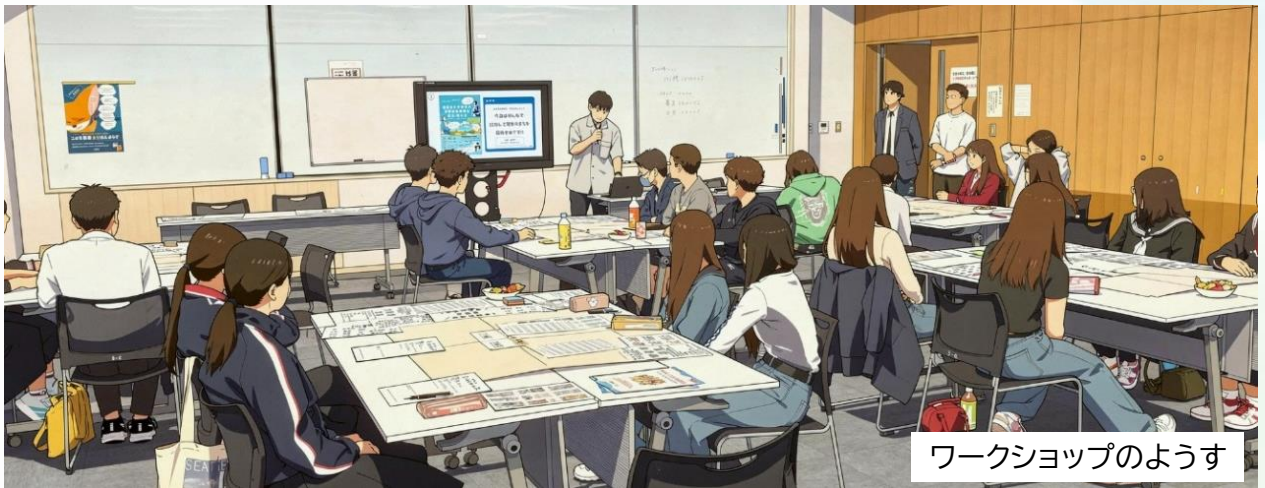
アンケート調査



こどもや若者をはじめ、支援してくれる人達に日頃の気持ちや困っている事などを聞きました。

ワークショップ

学生の皆さんに集まってもらい、糸満市のことや将来の夢について意見を聞きました。そして、これからどのようにしていけばよいかを一緒に考えてもらいました。



ワークショップのようす

市役所内での話し合い

意見を元にどういったことができるかをみんなで話し合いました。

子ども・子育て会議

こども・若者に関わる方たちと一緒に、必要な取組を話し合いました。

わかもの いけん こども・若者の意見

ねが きぼう
みんなの願いや希望

いけん いちぶ
意見の一部です。



ふ だん ひと いけん こうかん きかい
普段かかわらない人と意見を交換しあえる機会がふえてほしい。

はな あ ば
いろいろなことを話し合う場やワークショップをふやしてほしい。

みながいろいろな人と話したり、自分の意見を言ったりできる場を
ふやしていきます。そういった場を通して、こどもや若者の声をしっ
かり聞き、夢や目標をかなえられる糸満市をめざしていきます。



がいこく かた まな ば
外国の方と学べる場があるといいな。

こどもや若者が、いろいろな人と出会ったり一緒に活動したりできる
交流の機会をつくれるようとりくみます。



いとまんし
糸満市をよくしたい。

こどもから大学生までが、糸満市をよくするアイデアを出して参加で
きる学生提案型のまちづくり事業の取組をふやしていきます。



としょかん べんきょう ばしょ
図書館などの勉強できる場所をふやしてほしい。

むりょう
無料の自習スペースがあったらいいな。

みんなが安心して勉強に取り組めるように、公共の施設などを使った
自習スペースをふやしていくようとりくみます。





がっこうい がい い ば し ょ ひつよう
学校以外にも居場所が必要だとおもう。

じぶん 自分
あいて 相手
つた 伝える
自分のきもちを相手に伝えることができない。

あんしん 安心
ば し ょ 場所
べんきょう 勉強
て っ た 手伝
こどもが安心してすごせる場所をふやして、勉強を手伝ってもらえたり、
いろいろな相談ができるようにします。



りゅうがく 留学
たか 高く
りゅうがく 留学
しょうがくきん 奨学金
かんが 考える
留学のハードルが高く留学することができなかったのもので、
奨学金やプログラムを考えてほしい。

けんがい 県外
しんがくとう 進学
し え ん 支援
県外への進学等の支援をしてほしい。

べんきょう 勉強
さいご 最後
つづ 続け
しょうがくきん 奨学金
が く ひ サポート
みんながやりたい勉強を最後まで続けられるように、
「奨学金」で学費をサポートします。



アンケート結果

アンケートの一部です。

しょうらい 将来
あか 明るい
き ぼう 希望
も 持っている

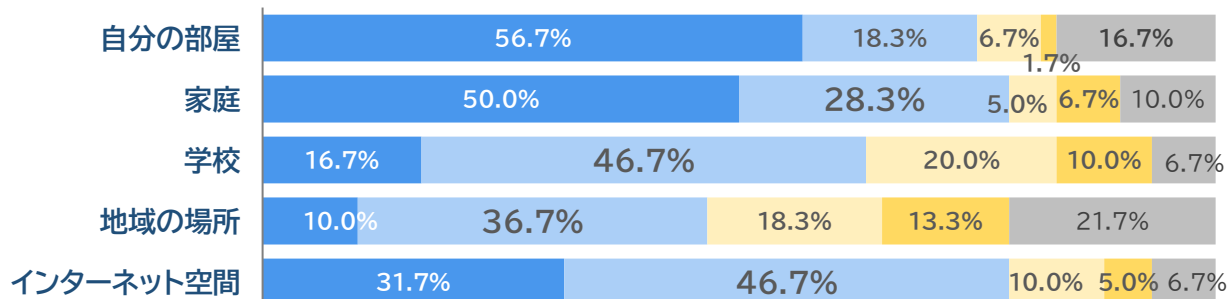
小 5 77.2% 中 2 73.3%

いま 今
じぶん 自分
す 好き

小 5 66.5% 中 2 65.0%

ほっとできる場所は？ 中学2年生

- そう思う
- どちらかといえば、そう思う
- どちらかといえば、そう思わない
- そう思わない
- あてはまるものはない、わからない



おし 教
き も 気もち
かんが 考え
じぶん 自分
しょうらい 将来
ゆめ 夢
き ぼう 希望
あんしん 安心
とりくみ 取り組
すす すす
アンケートで教えてくれた気持ちや考えをもとに、
みんながもっと自分らしく、将来に夢や希望をもって
安心してすごせるように、いろいろな取組を進めていきます。



わかものけいかく め ざ いとまん し すがた こども・若者計画が目指す糸満市の姿

きほんりねん たいせつ かんが かんが
基本理念 (大切にしている考え方)

いとまんし
糸満市は「こどもまんなか社会」を実現するために、次のように基本理念
をきめて、いっしょうけんめい と く
一生懸命取り組んでいます。

ち い き ゆめ き ぼう む
地域みんながつながり、「夢と希望」に向かって
わかもの かがや いとまん
こども・若者が輝くまち 糸満



つぎ いこう いとまんし か
次のページ以降に、これから糸満市が「やっていくこと」が書いてあります。

いとまんし 糸満市がこれから取り組むこと

すべての年齢の子ども・若者のための取組

いとまんし わかもの とりくみ
糸満市の子どもや若者たちが、いつでも安心してすごせて、やりたいことにど
ちようせん ちから あ おうえん
んどん挑戦できるように、みんなで力を合わせて応援していきます。

わかもの たち ば じょうきよう じぶん ゆめ む
子どもや若者がどんな立場や状況にあっても、自分らしく夢に向かえるように
よ
寄りそっていきます。

- わかもの しゅやく いとまんし し かつどう
子どもや若者が主役であることを、糸満市のみんなに知ってもらうための活動
すす しさく 1
を進めます。(施策1)
- わかもの ちゅうしん か い ぎ ひら き い けん い
若者を中心とした会議を開き、みんなの意見をきいて、まちづくりに活かせる
ようにします。(施策4)
- ひと かんが かた せい かつ し たい けん
いろいろな人とかがわったり、ちがう考え方や生活を知ったりする体験をふや
しゃい ちから そだ しさく 5
して、社会でがんばる力を育てていきます。(施策5)
- す だいがくせい だ
みんなが住みやすいまちにするために、子どもから大学生までがアイデアを出
さん か とりくみ ひろ かつどう じしん じぶん
して参加できる取組を広げていきます。その活動をとおして自信を持ち、自分
すす こうどう ちから そだ しさく
から進んで行動する力を育てます。(施策8)
- じぶん かんが もんだい かい けつ つく じぶん じしん も
自分で考えて問題を解決するチャンスをたくさん作り、自分に自信が持てるよ
うに 応援します。(施策12)
- わかもの あんしん す い ば しょ しさく 2 1
子どもや若者が安心して過ごせる居場所をつくります。(施策21)
- わかもの みらい ゆめ き ほう も おな も
子どもや若者が未来に夢と希望を持ち、みんなが同じようにチャンスを持てる
ようにします。(施策 25)
- しょう わかもの か そく そうだん な か ま あつ
障がいがある子ども・若者やその家族が、いつでも相談したり仲間と集まった
りできる場所を整えます。(施策29)
- こま たす い そうだん しか た おし はなし き
困ったときに「助けて」と言えるように、相談の仕方を教えたり、話を聞いて
ひと しさく 4 4
くれる人をふやします。(施策44)
- せい かつ なか はたら ば しょ こま と き そうだん
生活していく中で、働く場所をなくしたり、とても困った時にはいつでも相談
しさく
できるようにします。(施策49)

こどもの誕生前から幼児期まで

お母さんのおなかなかにいるときから、生まれてから大きくなるまでの成長せいちょうや遊びあそびまで、こどもとその家族が安心してかんきょうすごせるようにみんなで見守り、助け合える環境かんきょうを広げていきます。

- 赤ちゃんがおなかの中にいる時から、生まれて成長していくまで、お母さんかあもこどももずっと元気でいられるようにします。困った時に相談したり、検査を受けたりできるような仕組みを整え、みんなの健康を守ります。
- こどもの心や体のようすや環境に気を配りながら、こどもにとってよりよい保育や教育が受けられるようにしていきます。

学童期・思春期

みんなが困っているとき、学びたいとき、糸満市のいろんな取組で、あなたの味方や安心できる場所があるようにしていきます。

- 自分の体や健康を自分で守れるようになるために、薬物の怖さを学ぶ授業を行ったり、警察の人と協力して学校の安全を守ります。（施策 82）
- 学校・おうちの人・地域の人と一緒に、糸満市のこどもたちが安心して暮らせる環境をつくり、みんなで地域をよくしていきます。（施策 84）
- 地域のみなさんに協力してもらい、公民館や学校で、勉強のお手伝いや居場所づくりをします。（施策 88）
- 「家や学校以外で勉強したいな」と思った時に、自由に使える場所や自習スペースをふやしていくようとりくみます。（施策 90）
- いじめや家族の悩みなどでつらい思いをしている人がいないか、アンケートなどでしっかり確認し、必要な助けにすぐつなげます。（施策 95）
- 心や生活のことで悩んだ時、カウンセラーや専門の先生にいつでも相談できる仕組みを整えて、あなたを支えます。（施策 96）
- 学校に行けなかったり、ひきこもってしまったりして悩んでいる人とその家族を、専門のスタッフがいて場所ばしょで温かく支えます。（施策 97・98）

青年期

みんなが大人になったとき、糸満市で仕事や生き方を自分で選び、自分らしく
くらしていける。そんな未来のために、今から準備をしています。

- 将来、みんなが糸満市で安心して働けるように、新しい会社や工場が糸満市
にできるようにして、仕事ができる場所をふやします。（施策 99）
- 仕事の説明会を開いたり、相談にのったりして、自分にぴったりの仕事に出会
えるようにします。（施策 101）
- 「いつか結婚したいな」と考えている人のために、出会いのきっかけや、結婚
に関する情報を届けます。（施策 103）

子育てをしている人への取組

家族が安心して暮らすことができ、みんなが安心して学び、のびのびと育って
いけるように、住まい・お金・子育て・勉強・移動など、いろいろな場面で助けてく
れる仕組みや味方をふやしていきます。

- 子育てや教育にかかるお金の負担がすくなくなるようにします。
- 子育てをしているお父さんやお母さんが、一人で悩んだり不安になったりしな
いように、おしゃべりしたり相談したりできる「交流の場」をつくります。（施
策 109）
- 子育てに役立つ情報がすぐに届くように、スマホや学校、お店など、身近な
場所からたくさんの情報を発信していきます。（施策 111）
- お父さんやお母さんが急な用事や病気で大変なとき、代わりにこどもを預か
ってくれるサポーターや、病院の先生と協力して、家族のピンチを支えます。
（施策 113・118）
- ひとりで子育てをしている家庭を、安心して元気にくらせるように色々な面で
支えます。